

農山漁村地域整備計画における事後評価

整備計画名	岡山県漁村地域整備計画(内地)		
計画策定主体	対象市町村	計画の期間	
岡山県、岡山市	岡山市他4市	平成22年度～26年度(5年間)	

1 交付対象事業の進捗状況

・5年間で対象事業8地区を漁村地域整備計画に位置づけ、平成26年度までに対象事業2地区が完了した。残り6地区は平成27年度からの計画に継続地区としており、事業進捗は順調である。

2 事業効果の発現状況

豊かな海の恵みで地域を支える漁業の確率

・水産物供給基盤整備事業

水産物供給基盤整備を実施したことで、干潟の整備が進んだ事でアサリの稚貝の生息確保が図られた。

県民の豊かな食を支える漁業の確率

・漁港漁村環境整備事業

漁港漁村の環境整備を実施したことで漁業者の作業の省力化が図れた。

安全・安心な漁村の暮らしを守るための漁港海岸施設等の整備

・海岸保全施設整備事業
・漁港漁村環境整備事業

漁港海岸等の整備を実施したことで、高潮等による浸水被害を未然に防止することができ、また漁港漁村の環境整備を実施したことで安全・安心な漁村の暮らしが図られた。

3 成果目標の目標値の実現状況

豊かな恵みで地域を支える漁業の確率

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
アサリ稚貝が生息可能な干潟の整備	5.6ha	5.6ha	100%

安全・安心な漁村の暮らしを守るための漁港海岸施設等の整備

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
高潮による背後地区の浸水被害防護面積	27.0ha	13.5ha	50%

4 今後の方針

整備計画年度を平成27年度～31年度(5年間)とする新たな計画を樹立し、水産資源の回復や漁業経営の安定化による生産基盤の強化を図り、「豊かな海の恵みで地域を支える漁業」及び「県民の豊かな食を支える漁業」の確率を目指すこととしている。